

リーダーコミュニケーション研修

～イマドキ世代・ベテラン世代の部下との関わり方編～

【研修のねらい】

年次（世代）が離れすぎている部下・年上すぎる後輩などなど、部下・後輩の意識を良い方向に向け、モチベーションを向上させるためのコミュニケーションとは何か？

部下・後輩の業務遂行を支援し、新しい仕事にチャレンジさせる際の適切なフォローやアドバイスは出来ていますか？

「上司と部下」「先輩と後輩」の良好な関係を維持し、生産性を向上させるためのコミュニケーションスキルをお伝えします！

- ◆日 時： 令和6年10月31日（木）9：30～16：30（受付 09：00～）
- ◆会 場： ダイヤモンドホール（筑西市玉戸 1053-4 / TEL 0296-28-8511）
- ◆対 象： 部下・後輩を持つ「管理職・リーダー」および「リーダー候補者」の皆様
- ◆定 員： 50名 ※最小催行人数（20名）に達しない場合、開催中止となることがあります。
- ◆参加費： 会員 9,000円/名 <会員外 27,000円/名>
- ◆昼 食： お弁当をご用意させていただきます。

時間	研修内容（予定）
受付 09：00 ↓ 研修 09：30 ↓ 終講 16：30 ↓ 途中 適宜休憩 あり	<p>1. リーダーに求められる日常コミュニケーション</p> <p>(1) コミュニケーションでリーダーが陥りがちな課題</p> <p>(2) 傾聴の重要性</p> <p>【ワーク】 傾聴ロールプレイング</p> <p>(3) 言いにくいことの伝え方</p> <p>2. 各世代への理解①～若手について理解を深める</p> <p>(1) 若手世代から見た時代の変化</p> <p>【ワーク】 若手世代の視点であらためて世の中を見渡し、自身の世代との違いを踏まえつつ、彼ら彼女らの考え方や価値観について、グループ内で話し合う</p> <p>(2) 若手世代に影響を与えた3つの時代背景</p> <p>(3) 若手世代の特徴とそれを形作る要因</p> <p>(4) 指導者に求められる心構えとスキル</p> <p>【ワーク】 これまで自分自身が指導を受けてきた上司・先輩の中で、「頑張っこの人にほめられたい」と思った人についてのエピソードを共有する</p> <p>3. 各世代への理解②～シニア社員の知見・経験を、組織の財産にする</p> <p>(1) シニア社員も多様化している ～シニア社員とはだれか</p> <p>【ワーク】 社内で「シニア社員」というときどういった属性の方を指すのかを考える</p> <p>(2) シニア社員の働くうえでの課題</p> <p>(3) シニア社員が直面するキャリアトランジション</p> <p>(4) コミュニケーションのポイント</p> <p>(5) 目的は、シニア社員のもつ知見・経験を、組織の財産にすること</p> <p>4. 実践ケーススタディ</p> <p>(1) 社会人としての基本が身につけておらず、とにかく手がかかる新人</p> <p>(2) 他部署から異動してきた、自分の知見を若手に伝えようとしにくいシニア社員</p> <p>5. 1対1面談で拓く部下・後輩のキャリア～面談の重要性</p> <p>(1) 1対1面談のプロセス</p> <p>(2) プロセス① 事前準備をする</p> <p>(3) プロセス② 部下・後輩の働きぶりを認める</p> <p>(4) プロセス③ 雑談をする</p> <p>(5) プロセス④ 面談の本題に入る</p> <p>(6) プロセス⑤ 次回の面談までにやるべきことを決める</p> <p>(7) プロセス⑥ 次回は振り返りから始める</p> <p>6. まとめ</p>

講師 株式会社インソース 専任講師 山口大輔（やまぐちだいすけ）氏

【略歴】

1996年にカード会社に入社後、スーパーバイザーとして30名の派遣社員を管理し、新規ネットサービス（バーチャルモール）の開発、運営を担当。2008年ヤフー株式会社に転職し本部企画室にて子会社（ヤフーカスタマーリレーションズ）の設立を担当。2009年に同社人財開発部に異動し人材開発の仕組み作りに従事育成計画、社内研修を担当。2015年に株式会社インソース講師に就任しインソース研修のみで1,369回登壇し実務経験も講師実績も豊富な講師です。

【特徴】

柔らかく親しみのある口調で講義を行い、受講者との距離感を縮めるのが上手な講師。自身、多くの部下を持ち管理した経験を踏まえ、多くの失敗談を赤裸々に語り受講者の好感を得ております。登壇分野も幅広いため、多くの視点を受講者に提供することができる講師です。

【お問合せ】 一般社団法人茨城県経営者協会 事務局（担当：加藤丈・澤畑英史）

〒310-0801 水戸市桜川 2-2-35 茨城県産業会館 11階

Tel：029-221-5301 Fax：029-224-1109 Eメール：katouj@ikk.or.jp

【申込方法】 下記参加申込書にて、**10月25日(金)**までにメールまたはFAXでお申込み下さい。

お申込みいただいた方には事前に参加票および請求書をお送り致します。

【支払方法】 当日現金払い または 銀行振込み（下記口座へお振込み下さい）

[常陽銀行 本店 / 普通預金 / 口座No.0006501 / 口座名 (一社)茨城県経営者協会]

※振込人名の前に「1031」と入力頂きますと確認処理上、大変助かりますが、困難な場合は結構です※

リーダーコミュニケーション研修（10/31）参加申込書

一般社団法人 茨城県経営者協会(加藤丈) 行き

Fax：029-224-1109 / Eメール：katouj@ikk.or.jp

申込日：令和6年 月 日

会社名			
所在地	〒		
参加者氏名①			
所属・役職		E-mail	
参加者氏名②			
所属・役職		E-mail	
参加者氏名③			
所属・役職		E-mail	
お申込ご担当者	TEL		
所属・氏名	E-mail		

※ 今回の参加者及び申込担当者のデータにつきましては、参加票・請求書の送付及び参加者・講師への名簿配布以外の目的では使用しません。また、細心の注意をもって管理し、個人情報の漏洩、紛失、き損又は参加企業様の権利利益を損なうことの無いよう努めます。